

令和6年度 公費短期留学生募集要項

東大阪市立日新高等学校
国際交流委員会

本年度公費短期留学生を、下記要領で募集します。

記

1. 派遣人数 6名(英語科から3名をまず決定してから、商業科・英語科・普通科から3名の予定)
※ただし、応募状況により学科の内訳人数は変更となる可能性があります。
2. 派遣期間 令和7年3月1日(土)～3月22日(土)のうち約10日間程度(詳細は後日連絡)

ただし、国際情勢の急変、感染症の流行、交流相手校の学校運営の都合等、状況の変化に応じて止むを得ず派遣期間を変更したり、中止することもあります。

3. 派遣先 オーストラリア ケアンズ(場所については変更の可能性があります)

4. 費用

東大阪市負担となるもの : 授業料等留学費用、通常の食事を含むホームステイ費用、航空運賃、現地での通常の交通費など

自己負担となるもの : パスポート取得費用、ETAS ビザ費用(4000円程度) 任意保険費用、現地での外食、観光等私的なもの

5. 応募資格 本校2学年生徒

- ① 学業、出席状況ともに良好かつ積極的な学習態度を有する者。
- ② 国際交流に理解を示し、積極的にコミュニケーションを図る意欲に富む者。
- ③ 東大阪市並びに本校の代表としてふさわしい自覚を有する者。

6. 提出書類

- ① 公費短期留学(派遣)への出願・保護者同意書
- ② 作文「応募の動機及び留学中にしてみたいこと」(原稿用紙に800字程度のもの)
※上記の①②については直接、岡田先生か車谷先生へ6月18日(火)までに取りに行くこと。

7. 募集期間 令和6年6月3日(月)～6月21日(金)午後4時まで
岡田先生へ提出(期限厳守)

8. 選考方法 右面参照

公費短期留学生選考について(日程については変更の可能性があります)

I. 第一次選考

派遣候補12名程度を選定

書類審査

- ①全教科成績 これまでの学業成績(2年生の1学期まで)
- ②出席状況 これまでの遅刻と欠席数など(2年生の1学期[期末考査最終日]まで)
- ③作文 作文「応募の動機及び留学中にしてみたいこと」の評価

選考日 7月17日(水)

合格発表等 7月19日(金) ※一次合格者に対してこの日終礼後、第二次選考の説明を行う(別途連絡)

II. 第二次選考 (一次選考成績と二次選考成績を合計して判定する)

派遣生徒6名を決定

①英語科より3名をまず決定し、その後、②商業科・英語科・普通科より3名を決定

①の選考については英語全科目の成績、②の選考については、英語科は総合英語Ⅰ、総合英語Ⅱ、論理表現Ⅰの3科目、商業科、普通科は英コミュⅠ、Ⅱ、論理表現Ⅰの3科目の成績で判断します。

二次選考の内訳

1. 英語の成績 2年生の1学期までの英語の成績 内訳は上記下線部の通り
2. 取得資格 「実用英語検定」取得級に応じて点数化する
(令和6年7月28日(日)実施のS-CBT英検まで)
3. 課題 課題1:東大阪市を紹介する説明文(日本語で)
課題2:現地で日本文化を紹介するための題材・資料を作成し、8分以内のプレゼン(英語で)
4. 面接 英語による個人面接(約3分程度)と、日本語による個人面接(約7分程度)

☆課題1について: 東大阪市を紹介する説明文(日本語で)

※原稿用紙(A4)に手書きの作文で、1部提出。画像等の資料添付不可。

☆課題2について:現地で日本文化を紹介するための題材・資料を作成し、8分以内のプレゼンを行う(英語で)

※プレゼンテーションの形式については、Googleスライドを用いてクロームブックで行う。動画は使用不可。

プレゼンテーションのための英文は自分で考えること。英文のチェックについてはAETの指導を受けることができます。

※参考にした文献やホームページがあれば、その文献名や作者名、ホームページのURLを最後の画面、最後のページに記載しておくこと。

課題提出期限

課題1は8月19日(月)午後4時までに岡田先生に提出(時間厳守)

課題2は8月16日(金)午後4時までにプレゼンを指定のクラスルームに提出

8月22日(木)放課後にプレゼンに関する質問受付、8月23日(金)放課後プレゼンのリハーサル

面接日

8月27日(火)14:00~英語面接、日本語面接の順に実施

プレゼンテーション

8月29日(木)に英語プレゼンを実施(時間は後日連絡)

III. 合格発表

9月12日(木)に本人宛に郵送で通知 合格者には事前研修等について説明会を実施する(別途連絡)

選考課題については必ず独力でやること。先生を含め、他の人に聞いたりしないこと。
ただし、プレゼンテーションや英語面接のために積極的にAETと話すことは可とする。